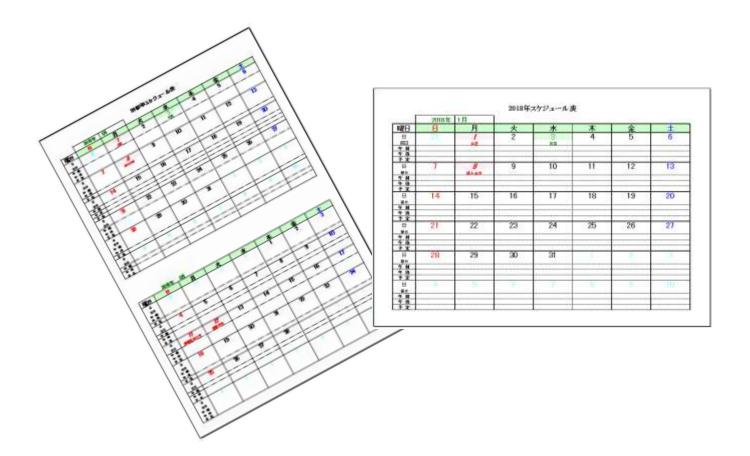
及研究回忆器的概

Excel 2013



早稲田公民館 ICT サポートボランティア

目 次

1. Excel の起動	1≁
2. 文字入力	2
3. 書式設定・枠線の表示	24
4. スピンボタン作成(年)	4
5. スピンボタン作成(月)	5
6. 「年」と「月」の表示	5
7. 祝日予定の表示	6
8. 関数の挿入	6
9. 条件付き書式の設定	8
10. セル幅の調節	17↩
11. 2月のカレンダー作成	17↩
12. 2月のカレンダーへ計算式の変更	17↩
13. 条件付き書式の訂正	18
14. 3月以降のカレンダー作成と修正	19
15. 印刷の設定(A4 用紙横向きに 1 ケ月分の印刷)	22
16. 印刷の設定(A4 用紙縦向きに 2 ケ月分の印刷)	24+

スケジュール表を作ろう

スケジュールってよく変わりますよね!?

それと結構小さい字で書かないと内容が分からなかったりします。

そこでパソコンで作成し印刷して持ち歩くことでわかりやすい状態で携帯できます。

しかも『万年スケジュール表』です。設定によってはずっと使い続けることができます。

最初から作成するにはかなり大変です。

難しい基本設定は作成された状態の Excel を配布します。

ファイルの所在は『http://park15.wakwak.com/~kurage/it14/apri/apri.html』です。

参考になるサイトは『http://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html』と

[http://www2.odn.ne.jp/excel/waza/cformat.html#SEC28] です。

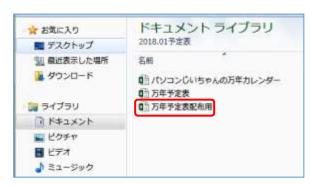
ブログの『パソコンじいちゃん』の 1 月 4 日を見るとそのまま使える万年カレンダーが載せてあります。そのまま使う事もできますが、自分で作って 内容を理解したうえで使うことで応用ができます。

早速自分なりのスケジュール表を作成しましょう。

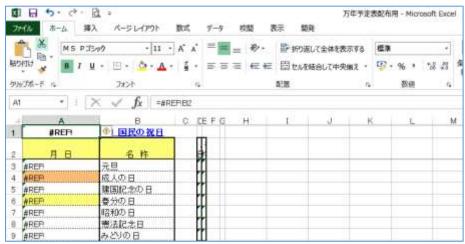
1. Excel の起動

今日は Excel で作成し配布したデータを使います

① ≪エクスプローラー≫⇒≪ドキュメント≫⇒≪万年予定表配布用≫の順番で開く



② 右図のような状態で表示される



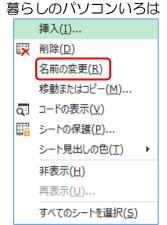
③ シートの追加

シートの追加ボタン(土)をクリック⇒新しいシート≪Sheet1≫が作成される⇒

祝日予定 この暦の使い方 コピー用データ | 行事記念日 ・

④ シート名の変更

《Sheet1》のシート見出しの上で右クリック⇒メニューから《名前の変更》 をクリック⇒《Sheet1》が編集状態になる⇒『万年暦』と入力⇒シート名が《 Sheet1》から《万年暦》に変わる⇒Enter を押してシート名の確定



2. 文字入力

① 下のように各セルに文字入力

セル【D1】 ⇒ 万年カレンダー セル【A6】 ⇒ 午 前(文字の間を1字分空ける)

セル【A3】 ⇒ 曜 日(文字の間を1字分空ける) セル【A7】 ⇒ 午 後(文字の間を1字分空ける)

セル【A4】 ⇒ 日 セル【A8】 ⇒ 予 定(文字の間を1字分空ける)

セル【A5】 ⇒ 祭 日(文字の間を1字分空ける) セル【B3】 ⇒ 日

セル【B3】の「日」をクリック ⇒フィルハンドル + をセル 【H3】までドラッグして曜日 の表示

A B C D E F G H I
1 万年カレンダー
2 3 曜日 日 月 火 水 木 金 土
4 日 5 祭日 6 午前 7 午後 8 予定 9

セル範囲【A4:A8】を選択⇒ コピーをクリック⇒セル【A9】

をクリック⇒貼り付けをクリック⇒5つの項目が貼り付けされる

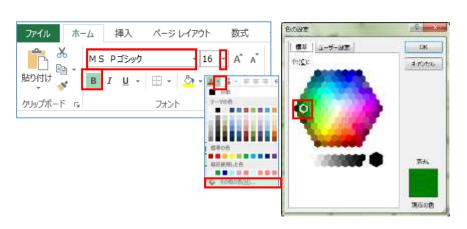
3. 書式設定・枠線の表示

① セル【D1】「万年カレンダー」を選択⇒フォント「MS P ゴシック」・フォントサイズ「20p」・太字に設定

② セル範囲【B2:C2】を選択⇒フォントサイズ「20p」・太字・フォントの色「濃い緑」

3 曜日 \Box 4 \Box 5 祭日 午前 午後 予定 9 日 10 祭日 午前 11 午後 12 13 予定 14

セル【C2】を選択⇒左揃え



- ③ セル範囲【A3:H3】を選択⇒フォントサイズ「18p」・太字・中央揃えセル⇒【B3】フォントの色「赤」・ 【H3】フォントの色「青」
- ④ セル範囲【B4:H4】・【B9:H9】を選択⇒フォントサイズ「20p」・太字

万年カレンダー

水

火

- ⑤ セル範囲【A4:A5】・【A9:A10】を選択⇒フォントサイズ「11」・中央揃え
- ⑥ セル範囲【A6:A8】・【A11:A13】を選択⇒フォントサイズ「11」・太字・中央揃え



ページ レイアウト

数式

- 11 - A A

⑦ 下図のように罫線を引きます

В

8

/ A

曜日

午 後

予 定

 \Box

後

祭日

午前

2

3

5

8

10

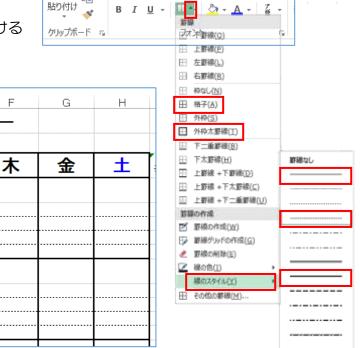
11 12

13

※格子・線のスタイル・外枠の太線等を使い分ける

С

月



MS Pゴシック

⑧ 日付表示形式の設定

セル範囲【B4:H4】・【B9:H9】を選択⇒≪ホーム≫タブの ≪セル≫グループの≪書式▼≫をクリック⇒メニューから≪セ ルの書式設定≫をクリック⇒セルの書式設定のダイアログボッ クスが表示される

≪表示形式≫タブを選択⇒≪分類≫から≪ユーザー定義≫を選択⇒≪種類≫の枠の中をクリック「d」と入力⇒≪OK≫をクリック→選択した範囲が日付で表示されるようになる



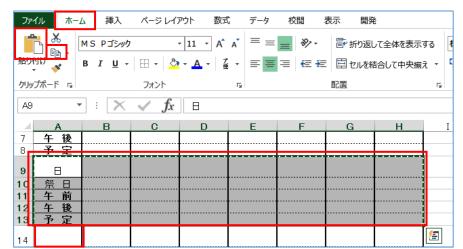
⑨ セル範囲【A9:H13】を選択し、コピーする⇒

セル【A14】を選択⇒貼り付け・

セル【A19】を選択⇒貼り付け・

セル【A24】を選択⇒貼り付け・

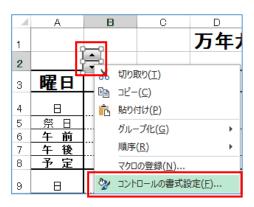
セル【A29】を選択⇒貼り付け



4. スピンボタン作成(年)

① セル【B2】を選択⇒≪開発≫タブを選択⇒≪コントロール≫グループの≪挿入≫を選択⇒スピンボタン をクリック⇒セル【B2】の上でドラッグ⇒スピンボタンが作成される



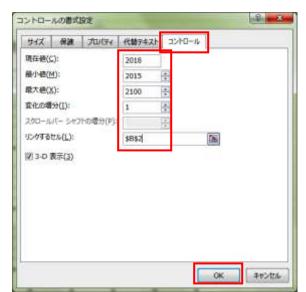


- ② スピンボタンを指マークで右クリック⇒≪コントロールの書式設定≫をクリック⇒≪コントロールの書 式設定≫のダイアログボックスが表示される
- ③ 《コントロール》タブを選択

《現在値》「2018」・《最小値》「2015」・《最大値》 「2100」・《変化の増分》「1」と入力・《リンクするセル》「\$B\$2」

(入力ボックスをクリックし編集状態にしてからセル 【B2】をクリック)

入力ボックスに「\$B\$2」と表示される→《OK》をクリック→スピンボタンにコントロールの書式が設定されました



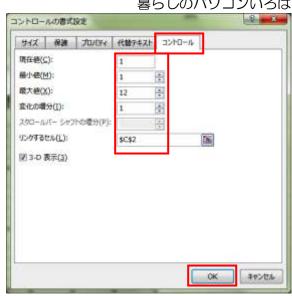
暮らしのパソコンいろは

5. スピンボタン作成(月)

「年」と同じようにセル【C2】スピンボタンを設定します 《現在値》「1」・≪最小値》「1」・≪最大値》「12」・≪ 変化の増数≫「1」・

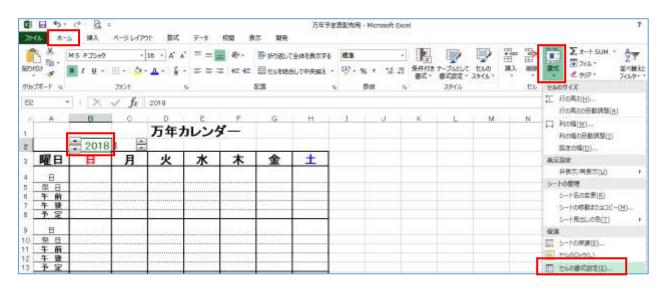
《リンクするセル》【\$C\$2】(入力ボックスをクリック してからセル【C2】をクリック)

※ スピンボタンを再選択する時は Ctrl キーを押しな がらクリックする

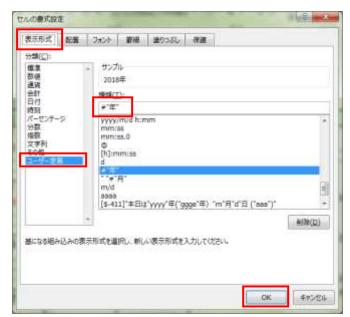


6. 「年」と「月」の表示

① セル【B2】を選択⇒≪ホーム≫タブの≪セル≫グループの≪書式▼≫をクリック⇒メニューから≪セル の書式設定≫をクリック⇒セルの書式設定のダイアログボックスが表示される



② 《表示形式》タブを選択⇒《分類》から《ユーザー 定義≫を選択⇒≪種類≫の枠の中をクリック「# "年"」と入力⇒≪OK≫をクリック⇒数字に「年」 が表示される



- ③ セル【C2】を選択⇒≪ホーム≫タブの≪セル≫グループの≪書式▼≫をクリック⇒メニューから≪セルの書式設定のダイアログボックスが表示される
- ④ 《表示形式》タブを選択⇒《分類》から《ユーザー定義 》を選択⇒《種類》の枠の中をクリック「# "月"」と入 カ⇒≪OK》をクリック⇒数字に「月」が表示される
- ⑤ セル範囲【B4:H33】を選択⇒中央揃え

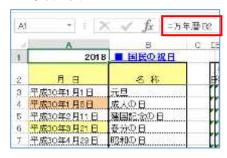


7. 祝日予定の表示

① シート《祝日予定》をクリック⇒セル【A1】を選択⇒「二」を入力⇒シート《万年暦》をクリック⇒セル【B2】をクリック⇒Enter キーを押す⇒シート《祝日予定》の祝日日が表示される



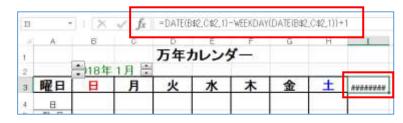




8. 関数の挿入

① シート《万年暦》を選択⇒セル【I3】を選択⇒「=DATE(B\$2,C\$2,1)-WEEKDAY(DATE

(B\$2,C\$2,1))+1」と入力



② セル【B4】を選択⇒「=」を入力し セル【I3】をクリック⇒Enter キーを押す⇒セル【B4】 に「31」と表示される



③ セル【C4】を選択⇒「=B4+1」と入力⇒セル【C4】

に「1」と日付が表示される

もう一度セル【C4】を選択⇒フィルハンドル + をセル【H4】までドラッグ⇒セル範囲 【D4:H4】に日付が表示される

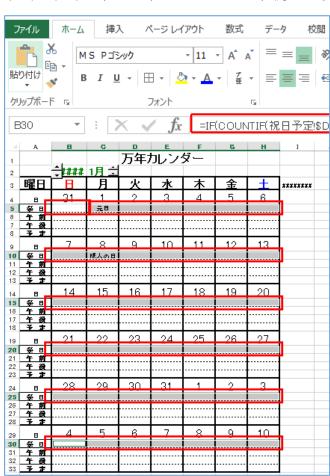
- ④ セル【B9】を選択⇒「=H4+1」と入力⇒Enterキーを押す⇒セル【B9】に日付が表示される
- ⑤ セル【C9】を選択⇒「=B9+1」と入力⇒Enter キーを押す⇒セル【C9】に日付が表示される もう一度セル【C9】を選択⇒フィルハンドル + をセル【H9】までドラッグ⇒セル範囲【D9:H9】 に日付が表示される
- ⑥ セル範囲【B9:H9】を選択⇒コピーをクリック⇒ セル【B14】をクリック⇒貼り付けをクリック⇒ セル【B19】・【B24】・【B29】にも貼り付ける

	香りしのパノコンパラ										
al	A	В	C	D	E	F	G	Н	1		
1				万年	<u></u> りレン:	4 —					
2			1月 🖠	/3 1/	JU J .	<u>, </u>					
	曜日	- 	月	火	水	木	金	+			
3	唯口	_							******		
4	В	31	1	2	3	4	5	6			
5	祭日		元具								
5 7	午前午後										
8	7 J										
9	В	7	8	9	10	11	12	13			
10		- '	NA OP	Ľ	10	- ' '	12	10			
11	祭 B 午 前		100014474								
12	午後										
13	予ま										
14	В	14	15	16	17	18	19	20			
15	祭日										
18	午前										
18	午後										
19	В	21	22	23	24	25	26	27			
20		21		20	27	20	20	21			
21	祭 B 午 前										
22	午後										
23	予ま						_				
24	В	28	29	30	31	1	2	3			
25	祭 B 午前										
28 27	午前		ļ			ļ	ļ				
28	<u>午後</u> 予ま					·····					
29	В	4	5	6	7	8	9	10			
30	₩ B	7	J	0			٥	10			
31	午前		·····				·····				
32	午後					[
33	予ま										

⑦ セル【B5】を選択⇒「=IF(COUNTIF(祝日予定!\$D\$3:\$E\$54,B4)>O,VLOOKUP(B4,祝日予定!\$D\$3:\$E\$54,2,O),IF(COUNTIF(祝日予定!\$A\$3:\$B\$59,B4)>O,VLOOKUP(B4,祝日予定!\$A\$3:\$B\$50,B4)>O,VLOOKUP(B4,祝日PA)

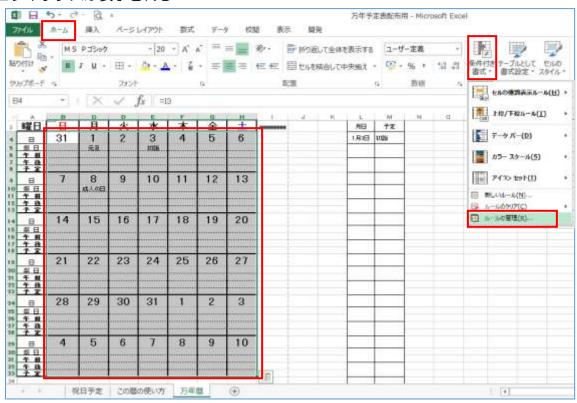
定!\$A\$3:\$B\$59,2,0),""))」と入力

⑧ セル【B5】を選択⇒コピーをクリック⇒セル範囲【C5:H5】【B10:H10】【B15:H15】【B20:H20】【B25:H25】【B30:H30】に貼り付ける



9. 条件付き書式の設定

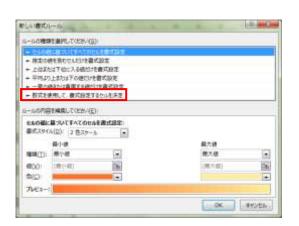
- (1) MONTH 関数を使って月の日付指定
 - ♦ MONTH 関数を使う事で表示したい月以外の日付を他の色(薄い色)に設定する
- ① 《万年暦》シートを選択⇒設定をするセル範囲【B4: H33】を選択⇒≪ホーム》タブの≪スタイル》 グループの≪条件付き書式▼≫をクリック⇒一覧から≪ルールの管理≫を選択⇒≪条件付き書式ルール の管理≫ダイアログボックスが表示される

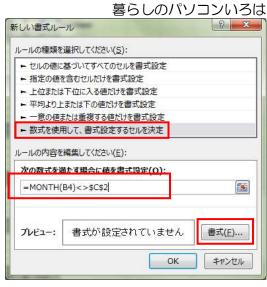


② 《新規ルール》を選択→《新しい書式ルール》の ダイアログボックスが表示される

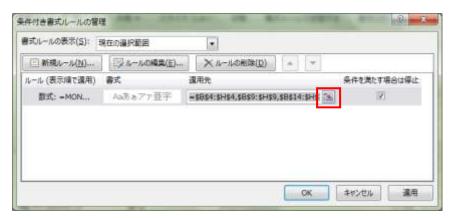


③ 《数式を使用して書式設定するセルを決定》を選択⇒≪新しい書式ルール》にすぐ変わる≪次の数式を満たす場合に値を書式設定》の欄に「=MONTH(B4)<>\$C\$2」と半角で入力⇒≪書式≫をクリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスが表示される





④ 《フォント》タブを選択⇒《色》の《▼》をクリック⇒一覧 から≪白、背景1、黒 + 基本色50%≫をクリック⇒≪OK ≫をクリック⇒≪新しい書式ルール≫のダイアログボックス に戻る⇒≪OK≫をクリック⇒≪条件付き書式ルールの管理 ≫のダイアログボックスに戻る





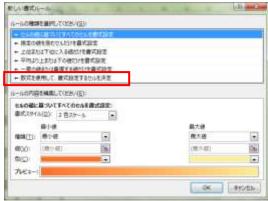
⑤ ダイアログ縮小ボタン 📧 をクリック⇒ダイアログボックスが小さくなり画面が見やすくなる⇒対象 セル範囲【B4:H4】【B9:H9】【B14:H14】【B19:H19】【B24:H24】【B29:H29】をCtrl

キーを押しながら選択⇒マウスを 放してから Ctrl キーを放す⇒ ≪入力ボックス≫に選択したセル 番号が表示される

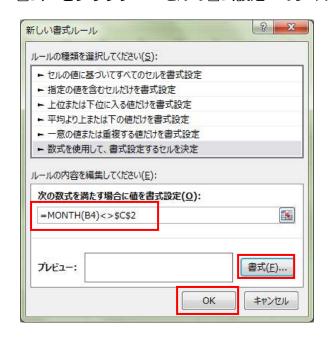


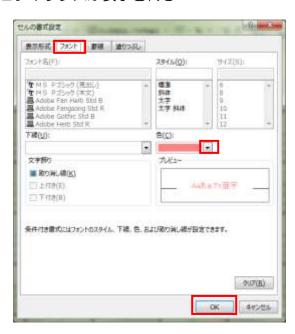
ダイアログ縮小ボタン [18] をクリック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻 る

- ◆ MONTH 関数で祭日の行に表示される内容に書式設定する
- ① ≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスの≪新規ルール≫をクリック⇒≪新しい書式ルール ≫のダイアログボックスが表示される
- ② 《数式を使用して、書式設定するセルを決定》をクリック⇒ 《新書式ルール》のダイアログボックスに変わる



③ 《次の数式を満たす場合に値を書式設定》の入力ボックスに「=MONTH(B4)<>\$C\$2」と半角で入力⇒≪書式≫をクリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスが表示される





- ④ 《フォント》タブをクリック⇒《色》の《▼》をクリック⇒一覧から《ピンク》をクリック⇒《OK》をクリック⇒《書式ルールの編集》のダイアログボックスに戻る⇒《OK》をクリック⇒《条件付き書式ルールの管理》ダイアログボックスに戻る
- ⑤ ダイアログ縮小ボタン **M** をクリック⇒ダイアログボックスが小さくなり画面が見やすくなる⇒対象セル範囲【B5:H5】【B10:H10】【B15:H15】【B20:H20】【B25:H25】【B30:H

30】を Ctrl キーを押しながら選択⇒マウスを放してから Ctrl キーを放す⇒≪入力ボックス≫に選択したセル番号が表示される



ダイアログ縮小ボタン **⑤** をクリック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻る

書式(E)...

キャンセル

OK

(2) COUNTIF 関数で書式設定するセルを決定

- ◇ COUNTIF 関数で祝日の日付の色(文字→赤・背 景色→ピンク)を設定
- ① ≪新規ルール≫を選択⇒≪新しい書式ルール≫のダイ アログボックスが表示される
- ② 《数式を使用して書式設定するセルを決定》を選択⇒ プレドュー: 書式が設定されていません 右図≪新しい書式ルール≫にすぐ変わる≪次の数式を 満たす場合に値を書式設定≫の入力ボックスに 「=COUNTIF(祝日,B4)>O」と半角(漢字は全角) で入力⇒≪書式≫をクリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスが表示される
- ③ 《フォント》タブの《スタイル》から《太字》を選択⇒《色》の《▼》をクリック⇒一覧から《赤》を 選択⇒≪塗りつぶし≫タブを選択⇒≪パターンの色≫から≪ピンク≫を選択⇒≪パターンの種類≫から 《6.25%灰色》を選択⇒《OK》をクリック⇒《セルの書式設定》のダイアログボックスに戻る⇒《 OK≫をクリック⇒≪条件付き書式ルールの管理≫のダイアログボックスに戻る

新しい書式ルール

ルールの種類を選択してください(S):

ルールの内容を編集してください(E):

=COUNTIF(祝日,B4)>0

■ セルの値に基づいてすべてのセルを書式設定

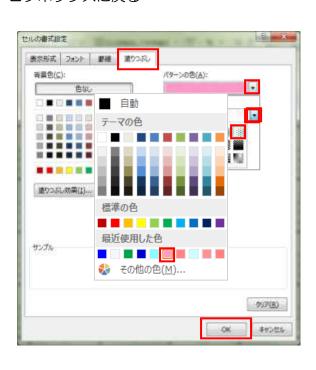
■ 指定の値を含むセルだけを書式設定 ► 上位または下位に入る値だけを書式設定

平均より上または下の値だけを書式設定 一意の値または重複する値だけを書式設定

▶ 数式を使用して、書式設定するセルを決定

次の数式を満たす場合に値を書式設定(\underline{O}):





④ ダイアログ縮小ボタン 🔣 をクリック⇒ダイアログボックスが小さくなり画面が見やすくなる⇒対象 セル範囲【B4:H4】【B9:H9】【B14:H14】【B19:H19】【B24:H24】【B29:H29】

を Ctrl キーを押しながら選択⇒ マウスを放してから Ctrl キーを 放す⇒≪入力ボックス≫に選択し たセル番号が表示される

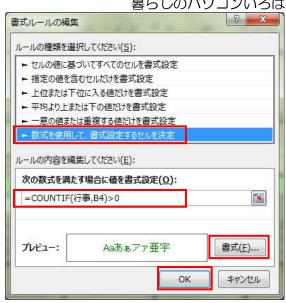


ダイアログ縮小ボタン をクリック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻

暮らしのパソコンいろは

る

- ◇ COUNTIF 関数で行事や記念日の日付の色(文字→ 緑)を設定
- ① 《新規ルール》を選択⇒≪新しい書式ルール》のダイアロ グボックスが表示される
- ② ≪ルールの種類を選択してください≫から≪数式を使用し て書式設定するセルを決定≫をクリック⇒≪新しい書式ル ール≫のダイアログボックスに変わる



- ③ 《次の数式を満たす場合に値を書式設定》の入力ボックスに「=COUNTIF(行事,B4)>0」と半角で 入力(漢字は全角)⇒≪書式≫をクリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスが表示される
- ④ 《フォント》タブの《色》の《▼》をクリック⇒一覧から《濃い緑》を選択⇒《OK》をクリック⇒≪ セルの書式設定≫のダイアログボックスに戻る⇒≪OK≫をクリック⇒≪条件付き書式ルールの管理≫ のダイアログボックスに戻る

⑤ ダイアログ縮小ボタン 📧 をクリック⇒ダイアログボックスが小さくなり画面が見やすくなる⇒対象 セル範囲【B4:H4】【B9:H9】【B14:H14】【B19:H19】【B24:H24】【B29:H29】をCtrl

キーを押しながら選択⇒マウスを 放してから Ctrl キーを放す⇒ ≪入力ボックス≫に選択したセル 番号が表示される



ダイアログ縮小ボタン をクリック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻 る

- ◇ COUNTIF 関数で祝日の内容の色(文字→赤、太字・背景色→ローズ 6.25%灰色)を設定
- ① ≪新規ルール≫を選択⇒≪新しい書式ルール≫のダイアログボックスが表示される

暮らしのパソコンいろは

? X

書式(F)...

- ② 《ルールの種類を選択してください》から《数式を使用して書式設定するセルを決定》をクリック⇒《新しい書式ルール》のダイアログボックスに変わる
- ③ 《次の数式を満たす場合に値を書式設定》の入力ボックスに「=COUNTIF(祝日,B4)>0」と半角で入力(漢字は全角)⇒≪書式≫をクリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスが表示される
- ④ 《フォント》タブの《色》の《▼》をクリック⇒一覧 から《赤》を選択⇒≪塗りつぶし》タブを選択⇒≪パ

ターンの色≫から「ローズ」を選択⇒≪パターンの種類≫から≪6.25%灰色≫を選択⇒≪OK≫をクリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスに戻る⇒≪OK≫をクリック⇒≪条件付き書式ルールの管理≫のダイアログボックスに戻る



書式ルールの編集

ルールの種類を選択してください(S):

ルールの内容を編集してください(E):

=COUNTIF(祝日,B4)>0

プレビュー:

► セルの値に基づいてすべてのセルを書式設定

▶ 指定の値を含むセルだけを書式設定

上位または下位に入る値だけを書式設定
 平均より上または下の値だけを書式設定
 一意の値または重複する値だけを書式設定
 数式を使用して、書式設定するセルを決定

次の数式を満たす場合に値を書式設定(O):

Aaあぁアァ亜宇



⑤ ダイアログ縮小ボタン **国** をクリック⇒ダイアログボックスが小さくなり画面が見やすくなる⇒対象セル範囲【B5:H5】【B10:H10】【B15:H15】【B20:H20】【B25:H25】【B30:H

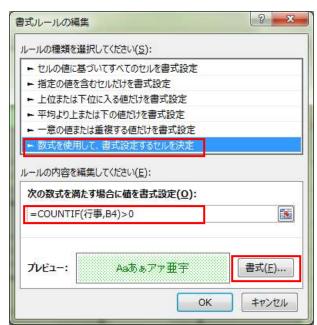
30】をCtrl キーを押しながら選択⇒マウスを放してからCtrl キーを放す⇒≪入力ボックス≫に選択したセル番号が表示される



ダイアログ縮小ボタン 📧

リック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻る

- ◇ COUNTIF 関数で祭日の行に表示される行事や記念日の内容の書式設定(文字→濃い緑・背景色 →薄い緑 12.5%灰色)を設定
- ① ≪新規ルール≫を選択⇒≪新しい書式ルール≫のダイアログボックスが表示される
- ② 《ルールの種類を選択してください》から《数式を使用 して書式設定するセルを決定》をクリック⇒《新しい書 式ルール》のダイアログボックスに変わる
- ③ 《次の数式を満たす場合に値を書式設定》の入力ボックスに「=COUNTIF(行事,B4)>0」と半角で入力(漢字は全角)→《書式》をクリック→《セルの書式設定》のダイアログボックスが表示される



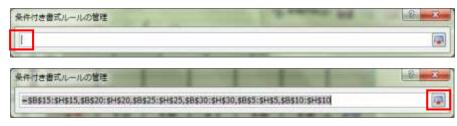
④ 《フォント》タブの《色》の《▼》をクリック⇒一覧から《濃い緑》を選択⇒《塗りつぶし》タブを選択⇒《パターンの色》から「薄い緑」を選択⇒《パターンの種類》から《12.5%灰色》を選択⇒《OK》をクリック⇒《そりリック⇒《条件付き書式ルールック⇒《条件付き書式ルール





の管理≫のダイアログボックスに戻る

30】をCtrl キーを押しながら選択⇒マウスを放してからCtrl キーを放す⇒≪入力ボックス≫に選択したセル番号が表示される

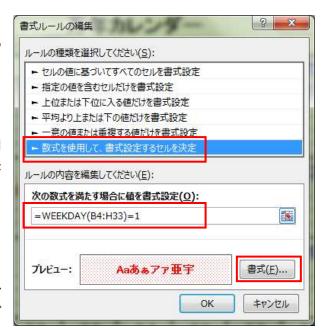


ダイアログ縮小ボタン 📧 をク

リック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻る

(3) WEEKDAY 関数で書式設定するセルを決定

- ◆ WEEKDAY 関数で日曜日の書式設定
- ① 《新規ルール》を選択⇒≪新しい書式ルール》のダイアログボックスが表示される
- ② 《ルールの種類を選択してください》から《数式を使用 して書式設定するセルを決定》をクリック⇒《新しい書 式ルール》のダイアログボックスに変わる
- ③ 《次の数式を満たす場合に値を書式設定》の入力ボックスに「=WEEKDAY(B4:H33)=1」と半角で入力⇒ 《書式》をクリック⇒《セルの書式設定》のダイアログボックスが表示される



④ 《フォント》タブの《色》の《▼》をクリック⇒一覧から《赤》を選択⇒《塗りつぶし》タブを選択⇒ 《パターンの色》から「ローズ」を選択⇒《パターンの種類》から《12.5%灰色》を選択⇒《OK》を

クリック⇒≪セルの書式設定≫のダイアログボックスに戻る⇒≪OK≫をクリック⇒≪条件付き書式ルールの管理≫のダイアログボックスに戻る





⑤ ダイアログ縮小ボタン [15] をクリック⇒ダイアログボックスが小さくなり画面が見やすくなる⇒対象セル範囲【B4:H4】【B9:H9】【B14:H14】【B19:H19】【B24:H24】【B29:H29】

を Ctrl キーを押しながら選択⇒ マウスを放してから Ctrl キーを 放す⇒≪入力ボックス≫に選択し たセル番号が表示される



ダイアログ縮小ボタン 📧 をク

リック⇒元の≪条件付き書式ルールの管理≫ダイアログボックスに戻る